

2026年は「安土城」築城450年 **プレ企画**

安土信長検定

監修：小和田 哲男 氏



< 全 100 問 >

試験問題・解答用紙

解答

2025 年 11 月 16 日（日）

はちまん・あづち ふるさとアカデミー

解答方法

- 問題用紙と解答用紙は同じ紙です。

各問題の右側にある解答欄に、最も適当だと思う番号を書いてください。

例．「近江八幡」の正しい読み方はどれでしょう。

- ①おうみやわた ②おうみはちまん ③ちかえはちまん ④ちかえやわた

例．

2

- 問題は以下の7分野に分かれています。

A 近江の事績

B 元亀争乱

C 安土城

D 安土山下町

E 宣教師

F 趣味と娯楽

G 係累の人々

- 当検定では、出題に際して太田牛一による「信長公記」のうち、昭和 44 年初版の角川文庫本を中心的な資料として、「安土日記」、フロイス「日本史」、ヴァリニャーノ「日本巡察記」などを参考にしました。年月日の表記は、当時の和暦に従っています。織田信長については、安土発展の基礎を築いた功労者として問題文では、「信長公」の尊称で表記しています。

試験時の注意事項

- 机の上には、受験票、筆記用具、時計 以外のものは出さないでください。
- 携帯電話は電源を切るかマナーモードにして、カバン等にしまってください。
- 具合の悪くなった方は、挙手にて試験官にお知らせください。
- 試験時間は 12：00 までですが、試験開始30分が経過した後は解答を終わった人は問題 兼 解答用紙を閉じ、退室しても構いません。一度退室したら、再入室はできません。
- 試験終了 15 分前、5 分前には試験官がお知らせします。
- 受験票はお持ち帰りください。

A 織田信長公の安土・近江での事績にかかわる記述について、() に入る最も適切な答えを①～④から選びなさい。

I. 永禄 11 年 (1568)、信長公は後に室町幕府 15 代将軍となる足利 (1) を奉じて上洛 (じょうらく) を果たしました。美濃から京へ向かう途上の近江では、(2) 氏の軍勢が箕作 (みつくり) 城などで織田軍に反抗しますが、これを破り敗走させました。元亀元年 (1570) からのおよそ 4 年間は四面に敵を受け、元亀争乱 (げんきそうらん) と呼ばれる苦難 (くなん) の時期を迎えます。信長公は一大宗教勢力の (3) を焼き討ちする一方、金森城などを拠点 (きょてん) に宗教的団結で抵抗する近江国内の (4) を抑え込み、さらに天正元年 (1573) には越前の (5) 氏、湖北の (6) 城を本拠とする浅井氏を滅ぼし、近江一円 (いちえん) をほぼ平定しました。天正 4 年からは安土に移り、安土城築城 (ちくじょう) に着手。完成間もない (7) に居 (きよ) を移したのは同 7 年 5 月でした。この間、城下に布告 (ふこく) した「安土山下町中掟書」では、第一条で (8) を宣言。安土を経済首都とすべく、その基礎固めを図りました。在城中は城下で起きた浄土宗と日蓮宗の宗教論争 (9) を裁定 (さいてい)。他方、西欧世界に視野を広げ、キリスト教を優遇 (ゆうぐう) します。宣教師の求めに応じ、安土城下に土地を与えて修道院や、神学校 (10) の建設を許しました。帰国する宣教師に (11) が描いたとされる (12) 屏風 (びょうぶ) を与えその後、屏風はローマ教皇に献上 (けんじょう) されました。天正 10 年 3 月、甲斐 (かい) の武田氏を滅ぼしたのち同 5 月末、日野城主の (13) らを留守居 (るすい) に残し安土城を発ちます。本能寺の変は、その数日後に起きたのでした。

(1) ～ (13) に入る語句は次のどれでしょう。

1. ①義昭 ②義輝 ③義教 ④義晴

1. 1

2. ①馬淵 ②京極 ③六角 ④九里

2. 3

3. ①比叡山 ②高野山 ③信貴山 ④身延山

3. 1

4. ①土一揆 ②国一揆 ③世直し一揆 ④一向一揆

4. 4

5. ①武田 ②朝倉 ③上杉 ④今川

5. 2

6. ①小谷 ②虎御前山 ③鎌刃 ④山本山

6.
1

7. ①二の丸 ②南殿 ③天主 ④三の丸

7.
3

8. ①楽市 ②十楽 ③楽買 ④勝手

8.
1

9. ①安土宗論 ②天正問答 ③近江宗論 ④二宗争論

9.
1

10. ①モナステロ ②キューザ ③ビブリオテカ ④セミナリヨ

10.
4

11. ①俵屋宗達 ②長谷川等伯 ③狩野永徳 ④海北友松

11.
3

12. ①安土山図 ②信長公蒔絵 ③安土金蒔絵 ④近江安土絵

12.
1

13. ①山岡景佐 ②蒲生賢秀 ③遠山新九郎 ④祖父江秀重

13.
2

B 元亀争乱にかかわる記述について、最も適当な答えを①～④から選びなさい。

I. 元亀年間のおよそ4年は、信長公にとって四方を敵に囲まれ戦いに明け暮れる苦難(くなん)の時期でした。

14. 元亀元年(1570)4月、越前で朝倉氏攻めの途中、離反(りはん)した浅井氏の出兵により、信長公は危うく金ヶ崎から京都へ逃げ帰りました。どのルートを選んだでしょう。

14.
3

①西近江路 ②湖上ルート ③朽木越え ④日本海廻り

15. 態勢(たいせい)立て直しのため、信長公は京都から近江の千草峠越えて
帰途(きと)につきますが、峠で暗殺者の銃撃(じゅうげき)を受けました。弾は
外れ無事でした。襲(おそ)ったのは誰でしょう。

15.
2

- ①森秀光 ②杉谷善住坊 ③水原重久 ④三雲成時

16. 暗殺を指令したとされるのは誰でしょう。

16.
1

- ①六角義賢 ②三雲定持 ③朝倉義景 ④浅井久政

17. (前問 16) の指令者は翌月、一揆勢(いっきぜい)などとともに軍勢
を出しますが、佐久間・柴田軍に攻められ野洲川で大敗しました。何と
呼ばれる合戦でしょう。

17.
4

- ①三宅城の戦い ②大田口の合戦 ③箕浦合戦 ④落(乙)窪合戦

II. 金ヶ崎敗退の後、浅井氏に対する反撃(はんげき)は、元亀元年 6 月の「姉川の合戦」
でした。織田・徳川の連合軍が、浅井・朝倉の連合軍を打ち破りました。

18. 織田・徳川軍の湖北への進入を容易にしたのは、戦いに先立ち、美
濃から近江への入り口にあった浅井氏の2城の守将が、織田軍に調略
(ちょうりやく)されていたからでした。上平寺(刈安尾)城と、もう一つは
どれでしょう。

18.
1

- ①長比城 ②玉城 ③松尾山城 ④今須城

19. 姉川の合戦が決着して、浅井氏の出城だった横山城は陥落(かんらく)
します。そこに城番として入れ置かれた織田軍の武将はだれでしょう。

19.
2

- ①市橋長利 ②木下藤吉郎 ③河尻秀隆 ④蜂谷頼孝

20. 信長公が姉川の合戦で本陣を敷(し)いた
と伝えられる場所には、当時と同じ柳(やなぎ)
の木(写真)が植えられています。何と呼ば
れるでしょう。

20.
3

- ①血洗いの柳 ②古戦場柳
③陣杭の柳 ④侍塚の柳



21. 合戦中、浅井軍の武将が味方の首を手に掲げて織田軍陣内に紛れ込み、信長公を狙いましたが、見破られ討ち死にしたと伝わります。だれでしょう。

21.
1

- ①遠藤直経 ②前波新太郎 ③今村氏直 ④弓削家澄

Ⅲ. 姉川の合戦から2か月半後、浅井・朝倉軍は大津の坂本方面に進出。織田軍の森可成らを闘死させます。摂津で敵と対陣中の信長公がすぐさま坂本へ向かうと、浅井・朝倉軍は比叡山に逃げ込み、両軍のにらみ合いになりました。

22. 坂本方面での、この戦いは何と呼ばれるでしょう。

22.
2

- ①滋賀里の戦い ②志賀の陣 ③宇佐山合戦 ④坂本の陣

23. 信長公が摂津から坂本に向かう直前、大坂本願寺が蜂起（ほうき）します。全国の信徒に一斉蜂起を命じた本願寺法主は誰でしょう。

23.
1

- ①顕如 ②教如 ③実如 ④証如

Ⅳ. 元亀から天正初期にかけ近江国内にあって、信長公と織田軍に深くかかわった城（砦（とりで））として、下記 ①～⑧ などがありません。

問 24～31 の記述に当てはまる城（砦）は、①～⑧ のうちのどれでしょう。

- ①宇佐山 ②永原 ③長光寺 ④佐和山
⑤横山 ⑥虎御前山 ⑦山本山 ⑧鯉江

24. 浅井軍の磯野員昌が籠（こも）ったが、投降（とうこう）したので丹羽長秀を入れた。

24.
4

25. 織田軍の森可成が守り、浅井・朝倉軍と激闘（げきとう）の末、城外で戦死した。

25.
1

26. 近隣（きんりん）の百濟寺と共に反抗したが、柴田軍などに攻められ落城した。

26.
8

27. 「甕割（かめわり）柴田」の逸話（いつわ）で知られる。

27.
3

28. 元龜 3 年、小谷城の目前に築かれ、木下藤吉郎らの陣所(じんしょ)が置かれた。

28
6

29. 姉川の合戦に先立ち浅井軍の野村直隆、三田村国定らが守っていた。

29
5

30. 金ヶ崎の敗走後、信長公が京都から岐阜に帰る際に、佐久間信盛を入れた。

30
2

31. 浅井氏の城将、阿閉貞征が降参して開城。小谷落城の端緒(たんしょ)をつくった。

31
7

C 安土城にかかわる記述について、最も適当な答えを①～④から選びなさい。

I. 天正 4 年正月に着工した安土城は、信長公による天下布武(てんかふぶ)の拠点(きょてん)であり、近世城郭(じょうかく)の原点ともいわれます。山頂にそびえる天主、中腹から麓(ふもと)にかけての郭(くるわ)には武家屋敷が幾重(いくえ)にも建ち並んでいました。

32. 安土城は、画期的な城郭の3要素を備えていました。高層の天主と瓦葺(ぶ)きと、もう一つは何でしょう。

32.
1

①総石垣 ②黒金門 ③大手道 ④枳形虎口

33. 信長公は、初めて城郭専用の瓦を焼かせたと、いわれます。では安土城の瓦は、どの集団が焼いたでしょう。

33.
1

①奈良衆 ②山城衆 ③近江衆 ④尾張衆

34. 安土城に使われた石材は、ほとんどが観音寺山など近隣の山から切り出されました。9割以上を占めるという、その石の種類はどれでしょう。

34.
4

①アルカリ玄武岩 ②閃雲花崗岩 ③安山岩 ④湖東流紋岩

35. 写真は天守台南面の石垣です。隅角（すみかど・ぐうかく）を直角ではなく鈍角（どんかく）にした構造です。この積み方を何というでしょう。



- ①穴太積み ②平積み
③算木積み ④しのぎ積み

35.
4

36. 天主は5層6階、地下1階の構造でした。座敷（ざしき）の内はすべて金箔（きんぱく）が貼られていたという最上階の平面は、どんな形だったでしょう。

- ①四角形 ②五角形 ③円形 ④八角形

36.
1

37. 最上階6階の壁や襖（ふすま）は狩野永徳らによって描かれた三皇五帝などの絵で埋め尽くされたといいます。では釈迦十大弟子や釈迦説法絵図が描かれたとされるのは何階でしょう。

- ①1階 ②5階 ③3階 ④地下1階

37.
2

38. 天主の作事に携（たずさ）わった工人（こうじん）の組み合わせで正しいのはどれでしょう。

- ① 瓦／一観 大工／岡部又右衛門
金具／躰阿弥永勝 銀細工／宮西遊左衛門
② 瓦／宮西遊左衛門 大工／岡部又右衛門
金具／一観 銀細工／躰阿弥永勝
③ 瓦／岡部又右衛門 大工／宮西遊左衛門
金具／躰阿弥永勝 銀細工／一観
④ 瓦／一観 大工／躰阿弥永勝
金具／岡部又右衛門 銀細工／宮西遊左衛門

38.
1

39. 城の主郭部には天皇の行幸（ぎょうこう）を迎えるための御殿が建ち「御幸の間」があったとされます。天正10年正月には家臣たちの見物が許されましたが、最後に外で入場料100文を徴収（ちょうしゅう）されました。厩（うまや）の前でこれを受け取ったのはだれでしょう。

- ①森長定 ②信長公 ③長谷川秀一 ④堀秀政

39.
2

40. 伝三の丸にあったと推定(すいてい)される江雲寺御殿の、「江雲寺」はある武将の法名(ほうみょう)です。だれでしょう。

- ①佐々木道誉 ②六角高頼 ③六角定頼 ④佐々木信綱

40.
3

II. 太田牛一の「信長公記」は、安土城の普請(ふしん)と、それに際して巨石を安土山に引き上げた様子を記しています。

「正月中旬より江州安土山御普請、(41) に仰せつけらる。— 中略 —
爰に津田坊、大石、御山の麓まで寄せられ候と雖も、(42) と云う名石にて、
勝れたる大石に候間、一切に御山に上らず候。然る間、(43)、滝川左近、
(41) 三人として助勢一万余の人数を以って夜日三日に上せられ候…」

(41) ～ (43) に入る最も適当な語句は、どれでしょう。

41. ①惟住五郎左衛門 ②日根野備中 ③荒木摂津守 ④永岡兵部大輔

41.
1

42. ①獅子石 ②象石 ③蛇石 ④牛石

42.
3

43. ①羽柴筑前 ②柴田修理亮 ③氏家左京助 ④秋田城介

43.
1

44. 下線の津田坊とは、だれのことでしょう。

- ①織田信孝 ②織田信重 ③織田信澄 ④織田信包

44.
3

45. 信長公が城主として入った城を、左から年代順に並べた組み合わせのうち、正しいのはどれですか。

- ①那古野城 — 清須城 — 小牧山城 — 岐阜城 — 安土城
②勝幡城 — 那古野城 — 岐阜城 — 小牧山城 — 安土城
③岩倉城 — 犬山城 — 清須城 — 岐阜城 — 安土城
④那古野城 — 小牧山城 — 岐阜城 — 清須城 — 安土城

45.
1

Ⅲ. 写真は安土山の西麓（せいりく）にあって、
天主方面にも通じる登り口です。



46. 何と呼ばれる場所でしょう。

- ①百々橋口 ②黒金口
③大手口 ④搦め手口

46.
1

47. 写真の登り口を上がって、一本道を進むと見えてくる重要文化財の楼門（ろうもん）は、どれでしょう。

- ①金剛力士門 ②勅使門 ③二王門 ④惣見寺門

47.
3

48. 楼門を潜って進むと、右手に見えて来るのが惣見寺（そうけんじ）三重塔です。この塔は信長公が、甲賀（現・湖南市）にある寺から移設させたといわれます。どの寺でしょう。

- ①浄現寺 ②長寿寺 ③正福寺 ④善水寺

48.
2

Ⅳ. 三重塔が立つ場所には、かつて惣見寺がありました。

49. 惣見寺は信長公の創建です。宣教師（せんきょうし）フロイスは「自（みづか）らが神体となって人々に拝（おが）ませるため、化身となる石を寺の一番高い場所に収納した」と記します。石は何と呼ばれたでしょう。

- ①信長石 ②惣見山 ③天下石 ④盆山

49.
4

50. 創建以来の惣見寺は、主要部を江戸末期に焼失しました。現在の惣見寺（仮本堂）は、次のどの屋敷跡に建っているでしょう。

- ①伝徳川家康邸 ②伝前田利家邸
③伝羽柴秀吉邸 ④伝長谷川秀一邸

50.
1

51. 惣見寺には、信長公縁りの通称「まけずの鰐（つば）」とよばれる鉄鰐（重文）が伝わります。鰐の表裏に銀象嵌された計 13 個のデザインは何でしょう。

- ①永楽通宝 ②織田木瓜紋 ③至道元宝 ④桔梗紋

51.
1

V. 次の文章は安土城の最後にかかわる記述です。

「天正 10 年 6 月 2 日、本能寺を襲（おそ）った明智光秀は、次に安土へ向かいますが、織田方に勢（瀬）田橋を焼き落とされ、安土城に入ったのは 3 日後でした。城内で勅使（ちよくし）の（ 52 ）から挨拶（あいさつ）を受けた翌日、味方を増やす準備もあって上洛しました。城には女婿（じょせい ※娘の夫）の明智（ 53 ）を残しましたが、13日の山崎の合戦後に光秀敗死の知らせが届くと、城内の明智軍は坂本城へと落ちて行きました。天主や一部の御殿が焼け落ちたのはその直後です。6 月末に開かれた、いわゆる（ 54 ）会議で、後継（こうけい）の安土城主には信長公の嫡孫（ちやくそん ※家督を継ぐ孫）（ 55 ）が決まり、天正 10 年暮れごろ、後見役の織田信雄とともに入城します。城内では、その後、一部で復旧工事も行われ、城下は元の賑（にぎ）やかさを取り戻しかけます。しかし、その後に起きた（ 56 ）合戦の結果、信雄が羽柴秀吉と和議（わぎ）を結んで信長公後継者の地位を失うと、同 13 年、織田政権の終焉（しゅうえん）を内外に誇示（こじ）したい秀吉によって安土城は廃城とされたのでした」。

（ 52 ）～（ 56 ）に入る最も適当な語句は、どれでしょう。

52. ①吉田兼見 ②山科言経 ③烏丸光宣 ④飛鳥井雅教

52.

1

53. ①信教 ②秀満 ③光慶 ④康秀

53.

2

54. ①清須 ②岩倉 ③那古野 ④大垣

54.

1

55. ①信為 ②高長 ③秀信 ④秀則

55.

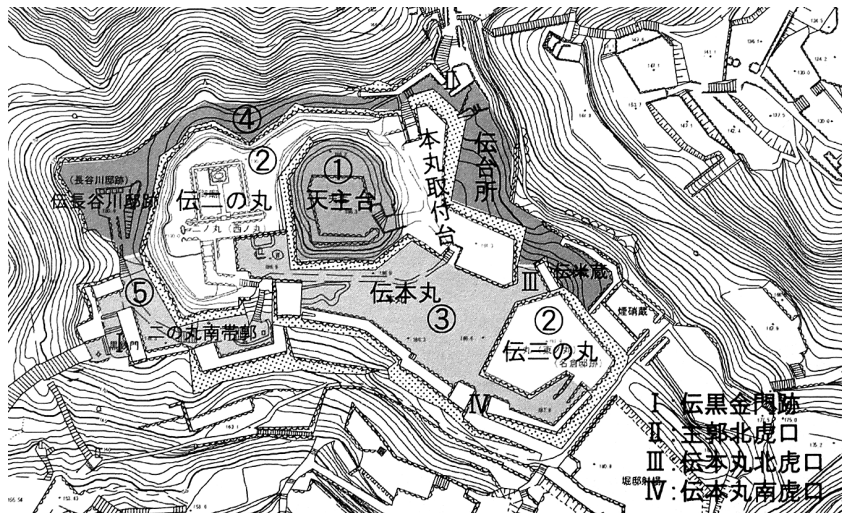
3

56. ①賤ヶ岳 ②大垣 ③小牧・長久手 ④岡崎

56.

3

Ⅵ. 安土城址では昭和時代前期から発掘調査や整備が行われ、断続的に現在も続いています。主郭（しゅかく）部（城の中心的な郭（くるわ））の図を参考に答えなさい。



57. 安土城主郭部の地面は、いくつの高さで構成されているでしょう。

- ①2つ ②3つ ③4つ ④5つ

57.
4

58. 安土城で初めての天主台発掘調査は昭和時代のいつ行われたでしょう。

- ①4～6年 ②2～4年 ③15～16年 ④35～40年

58.
3

59. 伝米蔵（でん こめぐら）で見つかった重要な遺物とは何でしょう。

- ①木簡 ②金箔鯨瓦 ③建物の飾金具 ④鬼瓦

59.
2

60. 「伝本丸（でんほんまる）にあった中心建物に似ている」とされる建物は、どれでしょう。

- ①京都御所の慶長度紫宸殿 ②二条城二の丸御殿
③京都御所の慶長度清涼殿 ④伏見城本丸御殿

60.
3

61. 伝台所（でんだいどころ）の平成8年度発掘調査で見つかった遺構はどれでしょう。

- ①氷室状遺構 ②風呂状遺構 ③上水道跡 ④かまど状遺構

61.
4

62. 伝台所と主郭北虎口（こぐち）はどのような門で接続していたでしょう。

- ①埋門 ②高麗門 ③薬医門 ④長屋門

62.
1

63. 平成 12 年度の伝三の丸（でん さんのまる）の発掘調査で見つかった武将の嗜（たしな）みに使われたと考えられる遺物はどれでしょう。

- ①将棋の駒 ②香炉 ③茶釜 ④硯

63
3

64. 伝本丸の建物の北側には敷地に水が入らないような工夫がされています。どんな工夫でしょう。

- ①堀 ②土塁 ③雨落ち溝 ④暗渠

64
3

65. 伝本丸では、水溜めともトイレとも言われている石製の容器が埋められていたのが発見されましたが、何という石で作られていたでしょう。

- ①大谷石 ②竜山石 ③戸室石 ④笏谷石

65.
4

66. （前問 65）と同種の石材を板状に加工したものが、現在も天主への石段踊り場に敷かれています（写真）。これは信長公の有力家臣が領地から送ってきたと考えられています。だれでしょう。

- ①佐々成政 ②柴田勝家
③不破光治 ④前田利家



66
2

67. 安土城跡は昭和 27 年（1952）に国の特別史跡に指定されました。令和 7 年、新たに特別史跡に追加指定された場所はどこでしょう。

- ①弁天浜 ②常楽寺港 ③下豊浦湊 ④藤兵衛浜

67.
4

D 安土山下町にかかわる記述について、最も適当な答えを①～④から選びなさい。

I. 安土城下町の道路について、フロイスの「日本史」は次のように書いています。

「彼は都から安土まで道路を作ったが、それは 14 里ほどあり庭地のように平たんであった。(中略)このような道路は征服(せいふく)された諸国(しょこく)に都合がつく限り建設された。彼が統治(とうち)し始めるまでは道路に強権(きょうけん)が発動され、または強制的に課税されていたが、彼はすべてを解放し、なんら税金を払わなくてよいようにした…」

68. 強制的な課税は、なんと呼ばれたでしょう。

- ①通行銭 ②関銭 ③道銭 ④往来銭

68.
2

69. 都からの道路を美しく保つため、道沿いの樹木に懸(か)けられていた道具は何でしょう。

- ①箒 ②水桶 ③鍬 ④柄杓

69.
1

70. 信長公が整備した城下を通る新しい道路は、どれでしょう。

- ①常楽寺道 ②景清道 ③白鳥道 ④下街道

70.
4

II. 城下の流通と商工業振興(しんこう)、集住促進策(しゅうじゅうそくしんさく)として信長公が打ち出したのが「安土山下町中掟書」でした。

71. 第1条に続く第2条では、往還(おうかん)の商人に「上下とも当町に至り寄宿すべし」としました。上下とはなんでしょう。

- ①上り下り ②上街道と下街道
③上級者と下級者 ④売り方と買い方

71.
2

72. 近江国内で信長公が安土より早く、元亀3年(1572)に楽市楽座を布告(ふこく)した湖南地方の町はどこでしょう。佐久間信盛が一揆勢を攻撃して開城させた場所です。

- ①永原 ②志那 ③金森 ④矢橋

72.
3

73. (前問 72) は、大坂本願寺の指示を受け信長公に抵抗する一揆の中心地でした。一揆の再発を封じるため、佐久間は近隣(きんりん)の村々に一揆勢に同心(どうしん)しない旨の誓約書(せいやくしょ)提出を義務付けました。なんと呼ばれるでしょう。

73.
4

- ①三宅村誓書 ②門徒証文 ③門徒約定 ④元亀の起請文

74. 信長公による兵農分離策(へいのうぶんりさく)の例証(れいしょう)とされるのが、弓衆(ゆみしゅう)・福田与一の逸話(いつわ)です。弓衆や馬廻衆(うまわりしゅう)には、安土に家族ごとに移り住むよう命じたのに、福田ら120人が尾張から単身赴任(たんしんふにん)と判り、信長公は叱責(しっせき)しました。なぜ福田の単身が判明したのでしょうか。

74.
1

- ①自宅の火災 ②登城に遅刻 ③仲間と喧嘩 ④洗濯物の数

Ⅲ. 城下では天正7年(1579)5月、信長公采配(さいはい)の下に日蓮宗と浄土宗の宗教論争が行われました。



75. 会場となったのは写真の寺院です。どこでしょう。

75.
1

- ①浄厳院 ②正念寺
③桑實寺 ④西光寺

76. 日蓮宗側を論破(ろんぱ)、勝利したとされる浄土宗の僧はだれですか。

76.
1

- ①貞安 ②日珰 ③玉念 ④日諦

77. 浄土宗側の勝利を記念して現在も(問 75)で続けられている宗教行事は、何と呼ばれるでしょう。

77.
2

- ①宗論太鼓 ②勝どき念仏 ③問答法要 ④天正宗論会

E 信長公とキリスト教宣教師にかかわる記述について、最も適当な答えを①～④から選びなさい。

I. 信長公は、外国人宣教師たちに土地まで用意して城下に修道院や神学校、住居の建設を許しました。

「神学校建設を願い出たのは、イエズス会所属で（ 78 ）の宣教師、オルガンティーノでした。完成した神学校の建物は（ 79 ）建てで、（ 80 ）色の瓦が葺（ふ）かれていたといえます。最上階が生徒の教室兼住居で、外国語として日に3度（ 81 ）語の授業がありました。信長公はある時、神学校を突然に訪れ、生徒たちに西洋楽器を演奏させました。鍵盤（けんぱん）楽器（ 82 ）を弾いて賞された祐勝という名の少年は、天正遣欧少年使節（てんしょうけんおうしょうねんしせつ）4人のうちの主席（ 83 ）の従兄（いとこ）に当たります」。

（ 78 ）～（ 83 ）に入る最も適当な語句は、どれでしょう。

78. ①イタリア人 ②スペイン人 ③ポルトガル人 ④インド人

78.
1

79. ①木造3階 ②石造4階 ③木造2階 ④煉瓦造り3階

79.
1

80. ①金 ②黒 ③青 ④灰

80.
3

81. ①ギリシャ ②ポルトガル ③ラテン ④イタリア

81.
3

82. ①リュート ②ラウデ ③クラヴオ ④アルパ

82.
3

83. ①伊東マンショ ②原マルチノ ③中浦ジュリアン ④千々石ミゲル

83.
1

Ⅱ. 信長公は天正 9 年、帰国する宣教師に安土城と城下の町を描いた屏風（びょうぶ）を餞別（せんべつ）として贈り、屏風は天正遣欧少年使節によって 4 年後、ローマ教皇へ献上（けんじょう）されました。

84. 屏風を贈った相手の宣教師はだれでしょう。

- ①メスキータ ②フロイス ③カブラル ④ヴァリニャーノ

84.

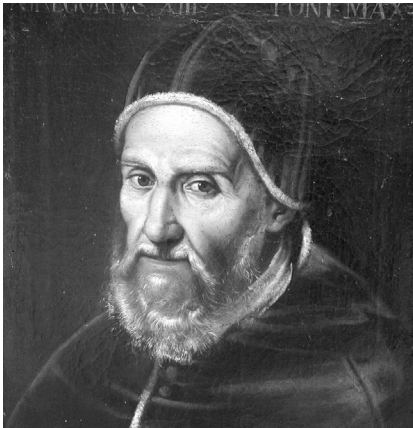
4

85. 「信長公に屏風を所望したが無視された」と、宣教師の記録が伝える天皇とはだれでしょう。

- ①後柏原天皇 ②後水尾天皇 ③後陽成天皇 ④正親町天皇

85.

4



86. 写真は、天正遣欧少年使節が屏風を献上したローマ教皇の肖像画です。だれでしょう。

- ①パウロ4世 ②ピオ5世
③グレゴリオ13世 ④シスト5世

86.

3

Ⅲ. 信長公は、天正9年（1581）に京都で、宣教師が連れてきた黒人男性（従者）1人の献上（けんじょう）を受け、家来に加えています。

87. 名前は何というでしょう。

- ①弥助 ②吉兵衛 ③善蔵 ④力丸

87.

1

88. 信長公の家来になった縁で、黒人男性の出身地とされるアフリカの国と近江八幡の商工関係者らの間で現在、相互（そうご）交流が始まっています。出身地とはどこでしょう。

- ①エチオピア ②マダガスカル ③モザンビーク ④ケニア

88.

3

F 信長公の趣味や娯楽にかかわる記述について答えなさい。

I. 信長公は茶の湯、相撲、鷹（たか）狩り、小鼓（こつづみ）、能、蹴鞠（けまり）など幅広い趣味がありました。茶の湯に関しては、戦勝に乗じて各地で名器を召し上げたり、献上を受けています。（ 89 ）～（ 91 ）の茶器について、献上者は誰でしょう。

89. 茶壺「松島」

- ①今井宗久 ②津田宗久 ③神屋宗湛 ④千利休

89.

1

90. 茶入「九十九髪（茄子）」

- ①筒井順慶 ②池田恒興 ③松永久秀 ④下真頼廉

90.

3

91. 香炉「千鳥」

- ①飯尾宗祇 ②今川氏真 ③筒井順慶 ④三好康長

91.

2

II. 信長公はとくに相撲が好きで、信長公記によると、安土に力士や家来を集め何度も相撲をとらせています。

92. 相撲記録の最初、元亀元年（1570）3月の開催場所は、どこでしょう。

- ①常楽寺 ②下豊浦 ③上豊浦 ④慈恩寺

92.

1

93. 天正6年（1578）8月の安土山相撲では、最後に重臣の武将同士が対戦。大方の予想に反し永田正貞が勝ちました。負けた武将はだれでしょう。

- ①阿閉貞大 ②木村重章 ③堀秀政 ④万見重元

93.

1

94. 安土には「竹相撲」の伝承があります。信長公の御前で、地元の2人が土俵に上がり一本の大竹を両方からねじり合った結果、竹は引きちぎれてしまいました。信長公は健闘を称え、2人に「東」と「西」の姓を与えました。東の姓をもらった男の名はどれでしょう。東家は安土に現存します。

- ①馬次郎 ②伝蔵 ③正林 ④づこう

94.

2

G 信長公の係累にかかわる記述について、最も適当な答えを①～④から選びなさい。

I. 信長公には、男女計二十人以上の子どもがあったとされます。男子には幼名がありました。
(95) ～ (97) の幼名は誰のものでしょうか。

95. 奇 妙

- ①信忠 ②信孝 ③信高 ④信勝

95.
1

96. 三七郎

- ①信忠 ②信貞 ③信吉 ④信孝

96.
4

97. 茶 筩

- ①秀勝 ②信雄 ③信忠 ④信孝

97.
2

II. おなべの方は、信長公の側室の中でも最も才知（さいち）に優れていたといわれます。
六角氏の家臣で、現・近江八幡市北里に居館（きょかん）を構えた高畠（畑）氏の娘でした。
夫の小倉実澄と死別した後に信長公の側室に上がりました。

98. 信長公との間には2男1女をもうけました。兄は七男 信高、弟の八男はだれでしょう。

- ①信好 ②勝長 ③信吉 ④信貞

98.
3

99. 前夫との息子、小倉松寿は信長公に従って戦死しています。どの戦いでしょう。

- ①伊賀攻め ②本能寺 ③長島 ④有岡城

99.
2

100. 関ヶ原合戦の後、京都に移ったおなべの方に50石の知行（ちぎょう）を贈って暮らしを助けたといわれる女性は誰でしょう。

- ①崇源院（江） ②淀殿 ③高台院（ねね） ④常高院（初）

100.
2

